



ニセコアンヌプリ国際スキー場チャンピオンコースからの眺め（雲海から覗く羊蹄山）

第78期 報告書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

北海道中央バス株式会社

■株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

ここに第78期報告書をお届けするにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

当連結会計年度の業績は、旅客自動車運送事業、観光事業において新型コロナウイルス感染症拡大の影響を大きく受け、別掲のと通りの業績となりました。

当社グループを取り巻く経営環境は、100年に1度とも言われる新型コロナウイルスの世界的な感染拡大の影響により、社会・経済活動が停滞し、企業収益の急速な減少や雇用環境の悪化など、極めて厳しい状況にあります。また、コロナ禍の収束期を見通せない中、以前と同じ社会・経済状況に戻ることはないと考えており、人との接触を避けて、テレワーク等で働き方が変化する社会状況に加え、今後、国内・外の人々の動きがどう変わるか、見定めることができない難しい状況です。一方、人口減少、少子高齢化が進む中、「雇用の維持・確保」「事業の在り方」等、引き続き経営諸課題の解決が求められています。

コロナ禍を受けて社会・経済状況が変化する中、当社グループは、デジタル社会の進化に合わせICT技術を経営に取り込むとともに、社会の要請に応えるべく、常に安全・安心な商品・サービスを提供し、変化する社会の需要に応じた事業展開を進めてまいります。また、スピード感を持って新たな企業価値の創造に挑戦し、積極果敢に取り組んでまいります。

また、今後も、環境問題への取り組みを企業の責務と考えますとともに、「地域社会との絆」を深めながら、お客さまや株主、お取引先の皆さま等へ感謝し、社会から信頼され、持続する企業集団を目指します。

経営方針として、輸送の安全をはじめ、当社グループの全ての事業において「安全・安心な社会の実現」に向け、弛まぬ努力を重ね、事業の発展、躍進を遂げてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和3年7月

代表取締役会長 平 尾 一 彌

代表取締役社長 二階堂 恭 仁

■中央バスグループの概要 (令和3年6月現在)



グループ16社

北海道中央バス株式会社



ニセコバス株式会社



札幌第一観光バス株式会社



空知中央バス株式会社



株式会社泰進建設



藤信建設株式会社



勝井建設工業株式会社



ダイヤ冷暖工業株式会社



中央バス商事株式会社



中央バス観光開発株式会社



中央ビルメンテナンス株式会社



株式会社中央バス自動車学園



中央バスビジネスサービス株式会社



砂川ハイウェイオアシス観光株式会社



中央バス総業株式会社



中央振興株式会社



■ 営業の概況



旅客自動車運送事業

売上高 **13,760**百万円
(前期比 7,765百万円減 36.1%減)

乗合運送事業は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、かつてない大幅な減収を余儀なくされました。その中においても、バス車内及び施設の感染防止対策を徹底するとともに、人の移動の抑制やインバウンド需要の消失により大きく減少したバス需要に合わせて、運休や細やかに運行便数の減便を行い、また、緊急事態宣言の解除や外出自粛要請の緩和に合わせて、運休便を再開するなど柔軟な対応をし、地域の公共交通機関としての役割を果たしました。一方、予ねてから懸案の多言語対応のバスロケーションシステムを、小樽市の補助金を受け市内全域の路線バスに導入し、サービスの向上を図りました。

貸切運送事業は、乗合運送事業以上に影響を受け、大幅な減収となりました。



整列した路線バス



建設業

売上高 **10,547**百万円
(前期比 240百万円増 2.3%増)

建設業は、受注競争の激化により受注高は減少しましたが、完成工事高は増加しました。



ニセコ町役場新庁舎建築工事



神恵内村 珊内川砂防工事



清掃業・警備業

売上高 **3,022**百万円
(前期比 95百万円減 3.1%減)

清掃業・警備業は、受注の減少により減収となりました。



不動産事業

売上高 **784**百万円
(前期比 5百万円減 0.7%減)

不動産事業は、テナントの退去により減収となりました。



観光事業

売上高 **725**百万円
(前期比 1,101百万円減 60.3%減)

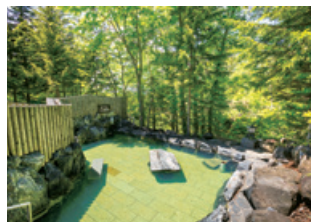
観光事業は、旅客自動車運送事業以上に、人の移動の抑制やインバウンド需要の消失により利用客が大きく減少しました。特に繰り返し発出された緊急事態宣言により、施設の休業や営業時間の短縮などを余儀なくされ、各事業は大幅な減収となりました。

ニセコアンヌプリ国際スキー場は、2019-2020シーズンの冬期営業において、2月以降スキー客が急減し、例年よりも早く営業を終了しました。12月から開始した2020-2021シーズンの冬期営業においても、大きく影響し、スキー客が減少しました。

小樽天狗山スキー場は、運休（68日間）を実施したほか、営業期間及び営業時間の短縮を行い、ロープウェイ利用客が大きく減少しました。

ニセコ温泉郷「いこいの湯宿いろは」は、4月下旬から6月末まで休館（70日間）しました。7月から営業を再開しましたが、Go Toトラベル事業の停止や緊急事態宣言の旅行自粛要請の影響により、予約のキャンセルが相次ぐなど、宿泊客が大きく減少しました。

砂川ハイウェイオアシス館は、道央自動車道に直結した観光施設ですが、4月下旬から臨時休業（17日間）を余儀なくされました。5月上旬から営業時間を短縮して営業を再開し、イベントを開催するなど集客に努めましたが、利用客が大きく減少しました。



いこいの湯宿いろは



ニセコアンヌプリ国際スキー場



その他の事業

売上高 **2,371**百万円
(前期比 1,350百万円減 36.3%減)

飲食業は、外食需要が減少したことにより、営業時間の短縮や臨時休業を余儀なくされました。テイクアウトメニューの販売を新たに開始するなど集客に努めましたが、減収となりました。

自動車教習所は、国や自治体の要請を受け臨時休業（41日間）を実施しましたが、その後の入校生の急増により、増収となりました。

旅行業は、旅行需要が消失し臨時休業を実施しました。6月の営業再開後に、感染防止対策を徹底した旅行商品の企画販売に努めましたが、旅行需要が回復せず、大幅な減収となりました。



中央バス自動車学校

■ 連結財務諸表

連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	前連結会計年度 (令和2年3月31日現在)	当連結会計年度 (令和3年3月31日現在)
資産の部		
流動資産	14,603	15,329
固定資産	26,761	23,334
有形固定資産	21,812	19,801
無形固定資産	118	109
投資その他の資産	4,830	3,424
資産合計	41,365	38,664
負債の部		
流動負債	6,250	6,957
固定負債	4,053	4,015
負債合計	10,304	10,972
純資産の部		
株主資本	29,915	27,520
その他の包括利益累計額	752	△ 224
非支配株主持分	393	395
純資産合計	31,061	27,691
負債及び純資産合計	41,365	38,664

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	前連結会計年度 (平成31年4月1日から 令和2年3月31日まで)	当連結会計年度 (令和2年4月1日から 令和3年3月31日まで)
売上高	38,094	28,631
売上原価	33,868	29,795
売上総利益又は売上総損失 (△)	4,226	△ 1,163
販売費及び一般管理費	3,181	2,966
営業利益又は営業損失 (△)	1,044	△ 4,129
営業外収益	172	954
営業外費用	2	3
経常利益又は経常損失 (△)	1,215	△ 3,178
特別利益	252	1,868
特別損失	836	236
税金等調整前当期純利益又は 税金等調整前当期純損失 (△)	632	△ 1,546
法人税等	384	699
当期純利益又は当期純損失 (△)	247	△ 2,246
非支配株主に帰属する当期純利益	27	2
親会社株主に帰属する当期純利益又は 親会社株主に帰属する当期純損失 (△)	220	△ 2,248

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	前連結会計年度 (平成31年4月1日から 令和2年3月31日まで)	当連結会計年度 (令和2年4月1日から 令和3年3月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,628	330
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,184	82
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 146	△ 146
現金及び現金同等物の期末残高	9,678	9,945

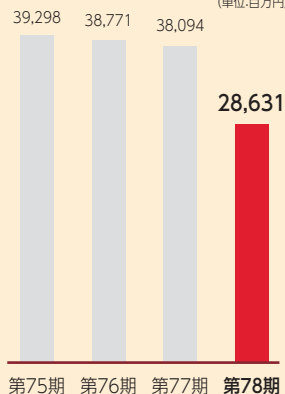
※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

■ 連結業績ハイライト

売上高

286億31百万円

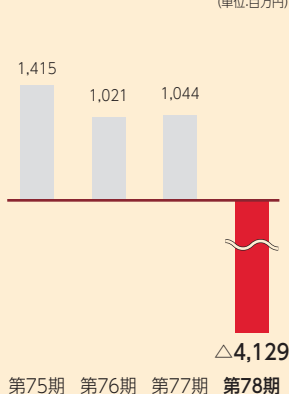
(単位:百万円)



営業利益又は 営業損失(△)

△41億29百万円

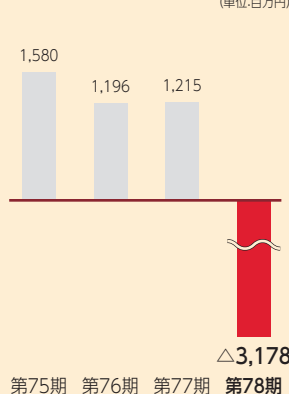
(単位:百万円)



経常利益又は 経常損失(△)

△31億78百万円

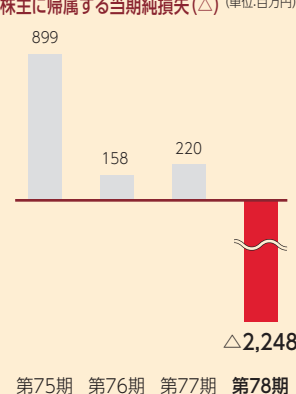
(単位:百万円)



親会社株主に帰属する 当期純利益又は親会社 株主に帰属する当期純損失(△)

△22億48百万円

(単位:百万円)



■ 個別財務諸表

貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	第77期 (令和2年3月31日現在)	第78期 (令和3年3月31日現在)
資産の部		
流動資産	7,289	8,370
固定資産	25,503	21,985
資産合計	32,792	30,355
負債の部		
流動負債	2,962	3,815
固定負債	5,384	5,354
負債合計	8,347	9,169
純資産の部		
株主資本	23,295	20,993
評価・換算差額等	1,149	192
純資産合計	24,445	21,186
負債及び純資産合計	32,792	30,355

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書

(単位:百万円)

科 目	第77期 (平成31年4月1日から 令和2年3月31日まで)	第78期 (令和2年4月1日から 令和3年3月31日まで)
売上高	22,215	14,359
売上原価	20,552	17,168
売上総利益又は売上総損失(△)	1,663	△ 2,808
一般管理費	1,197	1,059
営業利益又は営業損失(△)	465	△ 3,868
営業外収益	464	810
営業外費用	6	8
経常利益又は経常損失(△)	923	△ 3,066
特別利益	231	1,866
特別損失	1,092	536
税引前当期純利益又は 税引前当期純損失(△)	63	△ 1,736
法人税等	61	419
当期純利益又は当期純損失(△)	1	△ 2,156

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

■ 当社バス事業の取り組み

■ バスロケーションシステムの導入（小樽地区）

令和3年3月に小樽市内線及び小樽地区の郊外路線でサービスを開始いたしました。小樽地区への導入は、小樽市の助成を受けて実施しており、当社ではこれまで、札幌地区全路線及び高速路線でサービスを展開しております。

バスロケーションシステムは、お客様がバスの運行状況をリアルタイムに知ることができるもので、小樽市立病院の待合室にもデジタルサイネージを設置し、ご確認いただくことが可能となるなど、お客様の利便性向上に努めております。



小樽市立病院の待合室に設置したデジタルサイネージ



■ 車いす対応エレベーター付きバスの導入（空港連絡バス）

令和2年7月、道内では初めて車いす対応エレベーター付きバスを1両導入し、新千歳空港連絡バス（都心系統）で運行を開始いたしました。当社の車いす対応車両は、平成6年に初めてリフト付きバスを2両導入し、貸切バスとしてご利用いただいているほか、市内路線では、ノンステップバスの導入を順次進めておりますが、高速路線における車いす対応車両の導入は初めてとなります。従来のリフト付きバスよりも機能性や快適性に優れ、乗り降りにかかる時間も短縮されました。



■新型コロナウイルス感染防止に関する取り組み

お客様にバスを安心してご利用いただけるよう、当社では新型コロナウイルス感染予防対策を行っております。

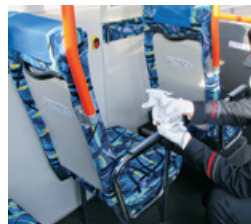
バス車内の清掃・除菌

バス車内の定期清掃のほか、車内の拭き取りや除菌作業を実施しています。

★抗菌・抗ウイルス施工の実施（大型観光バス34両）



中央バスグループでは、大型観光バス（貸切バス）34両に、抗菌・抗ウイルス対策として、細菌やウイルスを不活性化させる「空気触媒」を、車内全体にコーティング施工しております。持続的に抗ウイルス効果を得ることができ、さらに安心してご利用いただけます。



バス車内の換気



走行中の空調（エアコン）や換気装置の使用、通気口の設置や一部窓開放※による換気を実施しております。

※高速道路を運行する車両は除きます。

マスクの着用

乗務員、観光ガイド及び窓口社員を含む全社員がマスクを着用しています。

飛沫感染防止対策として、バス運転席付近に透明のビニールカーテンやアクリル板を設置しております。



衛生管理の徹底

業務開始前や業務中の適宜手洗い、うがい、手指消毒等の実施と職場内の衛生管理を徹底しています。



健康状態の確認

社員の健康管理（出社時の検温、体調確認等）を徹底し、バス乗務員に対しては、乗務前の「点呼」において、疲労・疾病の有無等、健康状態を確実に確認しております。



関連事業のご案内

株主優待割引利用券(50%割引券) 対象施設

株主優待割引利用券(10%割引券) 対象施設

株主優待割引利用券がご利用いただける施設です。
詳しくは裏表紙「株主優待制度のご案内」をご確認ください。



ニセコアンヌプリ国際スキー場

ニセコアンヌプリ 国際スキー場

株主優待割引利用券(50%割引券) 対象施設

ニセコアンヌプリ国際スキー場は、ニセコ連峰の主峰、ニセコアンヌプリの裾野に広がる4つの広大なスキー場の中にあり、ゲレンデがワイドでロングコースが魅力のスキー場です。スキーやスノーボード初体験の方から上級者まで、それぞれのレベルに合わせて世界に誇る上質なパウダースノーや雄大な自然を存分に楽しむことができます。近年は豪州のほか北米、中国や東南アジア方面からの来場者も見られ、国際色豊かになっております。また、アンヌプリゴンドラは夏から紅葉が見ごろの秋にかけて運行しており、蝦夷富士と呼ばれる羊蹄山、洞爺湖や有珠山、噴火湾などの壮大な眺望に加え、登

山やトレッキングも楽しむことができます。スキー場周辺には、直営の「いこいの湯宿いろは」をはじめ泉質の異なる様々な温泉があり、スキーのみならず、観光、グルメ、温泉巡りなど四季を通じてお楽しみいただけます。

■所在地：虻田郡ニセコ町字ニセコ485番地

■お問い合わせ先：0136-58-2080

いこいの湯宿いろは

株主優待割引利用券(10%割引券) 対象施設

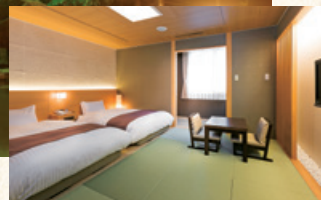
ニセコアンヌプリ国際スキー場に隣接する「いこいの湯宿いろは」は、天然保湿成分豊かな美肌の湯が自慢です。また、和と洋が調和したモダンな雰囲気を楽しむことができ、地元食材を使った四季折々の料理をご用意。喧噪から離れた自然の中で、静かにゆっくりとお過ごしいただけます。全室にWi-Fiも完備し、様々な旅のニーズにお応えします。皆様のご来館をお待ちしております。

■所在地：虻田郡ニセコ町字ニセコ477番地

■お問い合わせ先：0136-58-3111



いこいの湯宿いろは 露天風呂



客室



小樽天狗山ロープウェイ



小樽天狗山 TENGUUテラス

■ 小樽天狗山ロープウェイ・スキー場

株主優待割引利用券(50%割引券) 対象施設

小樽のシンボリック存在の小樽天狗山、日本の代表的な観光地の魅力を評価する「ミシュラン・グリーンガイド・ジャポン」にも1つ星で紹介されました。ロープウェイは通年運行で、山頂からは、日中は小樽市街や石狩湾、遠く暑寒別連峰や積丹半島の眺望、夕暮れから夜にかけては、色合いが変化する「夕景」、そして「北海道三大夜景」と言われる、宝石をちりばめたような美しい「夜景」をお楽しみいただけます。また、冬は港が見えるスキー場として親しまれております。山頂には、道開きの神「猿田彦大神」を祀った「天狗山神社」、鼻をなでると願い事が叶うという「鼻なで天狗」、天狗が道を開き思いを叶えてくれる「天狗の高下駄」などのパワースポット、小樽で一番空に近いカフェ「TENGUU CAFE」、景色が一望できるビュースポット「TENGUUテラス」、「展望台」、草原を滑走する「天狗山スライダー」、「シマリス公園」などの施設がございます。

■所在地：小樽市最上2丁目16番15号

■お問い合わせ先：0134-33-7381

■ 砂川ハイウェイオアシス館

株主優待割引利用券(10%割引券) 対象施設

道央自動車道砂川サービスエリアに直結した砂川ハイウェイオアシス館は、観光客も地元客も気軽にご利用いただける施設です。館内では、空知の新鮮野菜などを集めた産直市場「空知の産直そらいちマーケット」、レストラン「森の食卓ミングル」、北海道のお土産品を取り扱っている「オアシスプラザ」、ソフトクリーム、ジェラート、牛の串焼きが人気のファーストフード店「オアシスキッチン空の森」、地元のお菓子店「北菓楼」が営業しています。また、2階では、屋内遊具広場を開設し好評をいただいております。当館は、高速道路及び一般道からもご入館でき、高速道路を利用した場合は、一般道に降りることなくお帰りいただけます。

■所在地：砂川市北光336番地7

■お問い合わせ先：0125-53-2460



空知の産直そらいちマーケット



感謝祭イベント



砂川ハイウェイオアシス館

関連事業のご案内

株主優待割引利用券(10%割引券) 対象施設

株主優待割引利用券がご利用いただける施設です。
詳しくは裏表紙「株主優待制度のご案内」をご確認ください。



小樽バイン

■ ワイン&カフェレストラン 小樽バイン

株主優待割引利用券(10%割引券) 対象施設

小樽市の歴史的建造物に指定されている当社本社の建物を活用した店舗で、小樽の栄華の歴史に思いを馳せながら、旬の地場食材を使った季節感あふれるメニューと道産ワインを楽しむことができます。落ち着いた雰囲気の中で、くつろいだ時間をお過ごしください。また、併設するショップでは、地元「おたるワイン」を多数取り揃えており、小樽観光のお土産におすすめです。

■所在地：小樽市色内1丁目8番6号（日銀金融資料館斜め向かい）

■お問い合わせ先：0134-24-2800



湯めぐこち 南郷の湯

■ 湯めぐこち 南郷の湯

建物外観は、明治45年建造の当社本社をイメージ。4つの浴槽が並び内風呂では、ゆったりとご入浴をお楽しみいただけます。露天風呂には、日本情緒を感じる2つの浴槽。心地よい風を感じながら入るお風呂は、「湯めぐこち」。ご家族皆様でお越しください。

■所在地：札幌市白石区南郷通14丁目北3番地

■お問い合わせ先：011-846-4126



はなまるうどん 札幌南郷店

■ はなまるうどん 札幌南郷店

株主優待割引利用券(10%割引券) 対象施設

南郷の湯と同じ敷地内にある「はなまるうどん札幌南郷店」は、本場讃岐で主流のセルフ方式を採用し、お好みの具材やサイドメニューの天ぷらを選んで“自分流のうどん”を楽しむことができます。テイクアウトにも対応しています。スタッフ一同、笑顔で、皆様のご来店をお待ちしています！

■所在地：札幌市白石区南郷通14丁目北3番地

■お問い合わせ先：011-846-8700

■ サービス付き高齢者向け住宅 マイラシーク南郷/マイラシーク塩谷

「マイラシーク南郷」と「マイラシーク塩谷」は、介護サービス事業所を併設した高齢者向けの賃貸住宅です。「自分らしく生きる いつまでも安心の“わが家”」の共通コンセプトに基づき、お住まいの皆様が毎日心豊かに安心して暮らし続けられるサービスの提供に努めています。「マイラシーク塩谷」は、看護小規模多機能型居宅介護事業所を併設する介護付き有料老人ホームとして、また「マイラシーク南郷」は、クリニックを併設し、定期巡回・随時対応型訪問介護看護の24時間サービスを提供する介護・医療連携体制を整えた高齢者住宅として、それぞれ「終生の住まい」に相応しい特色を備えております。

(マイラシーク南郷) ■所在地：札幌市白石区南郷通14丁目北3番20号 ■お問い合わせ先：011-866-0800

(マイラシーク塩谷) ■所在地：小樽市塩谷2丁目2番21号

■お問い合わせ先：0134-64-1185



マイラシーク南郷

■安全・安心への取り組み

■運輸安全マネジメント

運輸安全マネジメント制度に基づき、当社並びにグループバス会社では安全方針を定め、「人命尊重・安全最優先」の理念のもと、安全管理体制の構築、輸送の安全性の向上に取り組んでおります。

また、毎年「輸送の安全に関する目標」を策定し、計画、実行、評価、改善のPDCAサイクルを活用しながら、目標達成に向けさらなる安全意識の向上に努めております。

当社安全方針

【安全方針】 北海道中央バス株式会社

人命尊重・安全最優先

“より安全・安心なバスを目指して”

1. 私たちは、「輸送の安全の確保が事業経営の根幹であり、社会的使命である」ことを認識し、向上心を持ってPDCAサイクルを活用して、輸送の安全性の向上を図ります。
2. 私たちは、関係法令・規則を遵守します。
3. 私たちは、人命を尊重し、人身事故の絶滅を図るため、次の2項目を最重点の取り組みとして、安全運転に努めます。

●車外人身事故を減らすため、右左折時は一旦停止による安全確認を徹底します。
●車内人身事故(戸狭み事故含む)を減らすため、お客様への声かけ等を徹底します。

平成30年6月28日

代表取締役社長 **二階堂 恭仁**

■安全教育

お客様に安全・安心なバスを提供できるよう運転技能や接客サービスの向上を目的とした安全教育を実施しております。当社グループの中央バス自動車学校での研修も活用し、新規採用時から隔年で勤続年数別に継続して実施、長年にわたり乗務員の安全運転やサービスの習熟度向上を図っております。



ランダム式信号機を使用したブレーキ・反応訓練



教習車内でのディスカッション

■事故防止・安全対策

■交差点右左折時における歩行者等への安全確認を確実に実施し、事故を防止するため、横断歩道手前等での一旦停止（または最徐行）に取り組んでいます。バス後部にステッカーを掲出し、取り組みをお知らせしております。



右左折時一旦停止（最徐行）ステッカー

■バス走行中の車内移動による転倒事故防止を目的として、バス車内床面に注意喚起ステッカーを貼付しております。また、平成28年より導入を進めている液晶運賃表示器OBCビジョンでも映像表示し、お客様が視認しやすい呼びかけを行っております。



バス車内床面に貼付した注意喚起ステッカー



運賃表示器（OBCビジョン）による注意喚起



非常停止ボタン

■乗務員が急病などで運転できなくなった場合、乗務員自ら、またお客様がバス車内の非常停止ボタンを押すことにより、車両を自動的に減速して停止させることができる「ドライバー異常時対応システム（EDSS）」を、新車導入時から順次搭載しております。

■その他の取り組み

■環境活動への取り組み

●グリーン経営認証の取得

下記営業所が交通エコロジー・モビリティ財団による「グリーン経営認証」を取得しています。

北海道中央バス	真栄営業所、西岡営業所、 石狩営業所、大曲営業所
ニセコバス	本社営業所
札幌第一観光バス	本社営業所
空知中央バス	深川営業所



なお、北海道中央バス真栄・西岡・石狩の3営業所と、空知中央バス深川営業所は、初年度登録から10年継続して認証を取得したため、永年登録事業所として表彰されています。

■社会貢献活動への取り組み

●乗車マナー教室、職場体験学習などの実施

北海道中央バスグループは、地域社会の一員であることを強く意識し、社会貢献活動に積極的に取り組んでいます。学生を対象にした乗車マナー教室や職場体験学習、また、ご高齢の方へのバス車内事故防止の呼びかけなどを各地域で実施しています。



乗車マナー教室

■働きやすい環境づくりの取り組み

●各種認定・認証の取得

働き方改革に積極的に取り組む企業を、その取り組みの段階に応じて北海道が認定する「北海道働き方改革推進企業認定制度」において、北海道中央バス・藤信建設の2社はシルバー認定企業として、泰進建設はブロンズ認定企業として、勝井建設工業はホワイト認定企業として登録されています。また、北海道中央バス・泰進建設・中央バスビジネスサービスの3社は、ワーク・ライフ・バランスと女性の活躍に積極的に取り組む企業を認証する「札幌市ワーク・ライフ・バランスplus企業認証」に登録されています。



●女性活躍推進

北海道中央バスでは、女性社員が“働きがい”と“やりがい”をもって、“働きやすい”職場環境の中で安心して働き、その能力が最大限に発揮されるよう、必要な施策の検討及び取り組みの推進を図っています。



子育て交流会



面談制度

会社の概況

会社概要 (令和3年3月31日現在)

商 号	北海道中央バス株式会社
設 立	昭和19年1月27日
資 本 金	21億円
主要な事業内容*	旅客自動車運送事業、不動産事業、 ホテル業、旅行業、飲食業、公衆浴場業
従 業 員 数	1,610名
バ ス 車 両 数	1,045両
免 許 路 線 軒	5,203軒

※主要な事業内容は令和3年4月1日現在の内容です。

役 員 (令和3年6月29日現在)

代表取締役 会 長	平 尾 一 彌
代表取締役 社 長	二階堂 恭 仁
取 締 役 専務執行役員	加 藤 幸 嗣
取 締 役 専務執行役員	大 森 正 昭
取 締 役 専務執行役員	泉 山 利 彦
取 締 役	戸 井 宣 夫
取 締 役	岡 田 浩 司
取 締 役 (社外)	杉 江 俊 太 郎
取 締 役 執 行 役 員 (ニ セ コ 在 勤)	菊 井 隆 則
取 締 役 執 行 役 員	安 田 徹
取 締 役 執 行 役 員	阿 部 一 三
取 締 役 執 行 役 員	中川原 清 行
常勤監査役	平 間 俊 一
監 査 役 (社外)	富 岡 公 治
監 査 役 (社外)	森 川 潤 一
執 行 役 員	柴 田 隆 夫
執 行 役 員	梅 里 俊 彦
執 行 役 員	伊 藤 正 道
執 行 役 員	田 下 義 則

株式の状況

株式の状況 (令和3年3月31日現在)

発行可能株式総数	6,000,000株
発行済株式の総数	3,146,000株
株 主 数	1,602名

株主メモ

事 業 年 度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定 時 株 主 総 会	毎年6月
1単元の株式数	100株
基 準 日	定時株主総会の議決権 3月31日 期 末 配 当 3月31日
公 告 掲 載 方 法	電子公告 (下記ホームページに掲載いたします。) https://www.chuo-bus.co.jp/ ただし、やむを得ない事由によって電子公告をすることができない場合は、官報に掲載して行います。
上 場 取 引 所	札幌証券取引所 (証券コード9085)
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
お問い合わせ先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル) (ご利用時間9:00~17:00 土・日・祝日を除く)

株式に関する手続き・お問い合わせについて

当社の株式に関する住所・氏名等の変更、配当金振込指定・変更、単元未満株式買取請求及び相続等のご相談、お手続きは、以下のとおりです。

■ 証券会社に株式を預けている場合
株主様が口座を開設されているお取引証券会社にお問い合わせください。

■ 上記以外の場合
特別口座管理機関である三井住友信託銀行にお問い合わせください。

※株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用していなかった株主様のご所有株式は、三井住友信託銀行の「特別口座」に記録されております。特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、上記の三井住友信託銀行フリーダイヤルにお問い合わせください。

■株主優待制度のご案内（令和3年6月現在）

下記発行基準日の最終の株主名簿に記録された株主の皆様へ、ご所有株式数に応じて、株主優待割引券または株主優待乗車証引換券及び株主優待割引利用券を発行いたします。

令和3年3月31日の基準日に当社株主名簿に記録された株主様への発行分から、ご優待内容を拡充し、従来の株主優待利用券の名称を株主優待割引利用券（10%割引券・50%割引券）に変更し、ご優待内容を割引券方式に変更するとともに、ご利用対象施設及び配布枚数を増やしております。

1. 株主優待割引券

・株主優待乗車運賃半額券

所有株式数	発行枚数	優待内容
100株以上 300株未満	30枚 (年間60枚)	下記の(1)または(2)いずれかの方法で優待割引いたします。 (1) 株主優待乗車運賃半額券1枚で、1名様の乗合バス運賃を、バス車内で現金によるお支払いに限り半額といたします。(端数は10円単位に切り上げさせていただきます。)
300株以上 500株未満	60枚 (年間120枚)	・高速バス路線（全区间）・予約制長距離路線・共同運行路線・定期観光路線・期間限定路線を除く、当社及び当社グループ会社の乗合バス路線でご使用いただけます。
500株以上 700株未満	90枚 (年間180枚)	(2) 株主優待乗車運賃半額券15枚で、当社が指定する高速バス路線のみ、当社ターミナル等の窓口でご購入する場合に限り、普通乗車券1枚または往復乗車券1枚を半額といたします。(端数は10円単位に切り上げさせていただきます。)
700株以上 990株未満	120枚 (年間240枚)	

・株主優待高速バス路線半額割引券

所有株式数	発行枚数	優待内容
990株以上 1,980株未満	2枚 (年間4枚)	株主優待高速バス路線半額割引券1枚で、当社が指定する高速バス路線のみ、当社ターミナル等の窓口でご購入する場合に限り、普通乗車券1枚または往復乗車券1枚を半額といたします。(端数は10円単位に切り上げさせていただきます。)

2. 株主優待乗車証

当社株式990株以上を所有する株主の皆様に対して、990株につき優待乗車証引換券1枚を送付いたします。

乗車証は、引換券と引換えに、下記のとおり発行いたします。

引換券1枚…1路線（または地域市内線）乗車証1枚を発行
（ただし、高速バス路線を除きます。）

引換券2枚…1路線（高速バス路線）乗車証1枚を発行

引換券4枚…全路線乗車証1枚を発行

・当社及び当社グループ会社路線に適用いたします。
・予約制長距離路線、共同運行路線、定期観光路線、期間限定路線ではご使用になれません。

ただし、高速バス路線のうち、札幌～旭川間、札幌～小樽間、札幌～室蘭間、札幌～苫小牧間、札幌市内各地～新千歳空港間は、当社運行便についてのみご乗車いただけます。

・乗車証は記名式で、記名者ご本人様のみご使用可能です。

3. 株主優待割引利用券（100株以上ご所有の株主様）

・株主優待割引利用券（10%割引券） 10枚

ワイン&カフェレストラン小樽パイン、はなまるうどん札幌南郷店、定期観光バス、砂川ハイウェイオアシス館での各ご利用料金より1枚につき10%割引させていただきます。ただし、1回の割引限度額は1,000円を上限に、1回の精算につき1枚のご使用に限らせていただきます。

ニセコ温泉郷「いこいの湯宿 いろは」のご宿泊については、1枚につき1泊1名を正規料金より10%割引させていただきます。（ただし、ハイシーズン及び休前日を除く。）

・株主優待割引利用券（50%割引券） 4枚

ニセコアンヌプリ国際スキー場または小樽天狗山スキー場にて、1枚につきリフト・ゴンドラ8時間券1枚もしくはリフト・ロープウェイ1日券1枚を正規料金より50%割引させていただきます。なお、お1人様につき1枚までのご使用に限らせていただきます。

4. 発行基準日等

種類	発行基準日	有効期間
株主優待割引券または 株主優待乗車証引換券	3月31日	6月1日から11月30日まで
	9月30日	12月1日から翌年5月31日まで
株主優待割引利用券	3月31日	6月1日から翌年5月31日まで

北海道中央バス株式会社

本社 〒047-8601 小樽市色内1丁目8番6号
札幌本部 〒060-0041 札幌市中央区大通東1丁目3番地
電話 本社 0134-24-1111（代表）
お客様ご意見・ご要望デスク 011-221-5325
URL: <https://www.chuo-bus.co.jp/>

